

令和3年12月16日

経済観光部

小惑星「辰野金吾」の命名提案者に感謝状を贈呈します

## 概要

令和3年5月に「辰野金吾」の名前を冠した小惑星が誕生しました。この小惑星の命名にあたり、「辰野金吾」を推薦いただいた古川鈴子様へ感謝状を贈呈します。

## 1 とき

12月18日（土） 14時40分頃

辰野金吾を顕彰する市民の会主催「宇宙に行った辰野金吾！」セレモニー内で贈呈を行うため、多少時間が前後することがあります。

## 2 ところ

旧唐津銀行（辰野金吾記念館）

1階多目的ホール

## 3 被贈呈者

古川 鈴子（ふるかわ すずこ）様

詳細は別紙にて

（本件の問い合わせ先）

経済観光部 観光課

担当：菊池

電話：直通72-9127（内線2323）

## 別紙

### 感謝状贈呈理由

小惑星の命名に際し、唐津が誇る日本近代建築の父・辰野金吾先生のお名前を選定していただいたこと、それにより辰野金吾先生が天文分野という新たな角度からも脚光を浴びる機会の創出につながったこと、また3年という期間にわたる活動への敬意を込めて、命名提案者である古川鈴子様へ感謝状を贈呈するものです。

### 古川鈴子様について

・古川 鈴子（ふるかわ すずこ）

専業主婦（東京都在住）

天文学者で小惑星の同定作業（詳細観測を行い、新天体であることを確認する作業）を行った、古川 麒一郎（ふるかわ きいちろう）氏の妻

・提案の経緯

亡くなった夫が佐賀に縁のある名前を含め、歴史上の人物や町の名前を小惑星に命名されていた経緯から3年前から命名に向け働きかけをされ、今年5月によりやく鈴子様の提案が採用・命名された。

### 小惑星「辰野金吾」について

・正式には (136795) Tatsunokingo=1997BQ

・特徴

地球に接近する軌道を持つ小惑星（地球近傍小惑星）で、アポロ群に属する。

大きさ 直径約1 km前後（約640～1.4 km）

※探査機「はやぶさ」が到達した小惑星「イトカワ」は500 mほど

公転周期 2.31年

・発見日 1997年1月16日

発見者（観測）：長谷川 隆 博士

発見者（共同観測・申請協力）：デイヴィッド・ジョン・アッシャー（David John Asher）博士

発見者（同定）：古川 麒一郎 博士

・2021年5月14日 IAU（国際天文学連合）から命名の正式決定について公表